

辺野古から見る 地方と国

～代執行訴訟・国地方係争委・抗告訴訟～

国が知事を訴えた代執行訴訟の意見陳述で、翁長知事は政府に対する沖縄の「魂の飢餓感」を訴えました。沖縄が国に問うものは、国のありかたそのものです。

本来政治が解決すべき問題が司法の場でどう争われ、沖縄は何を訴えようとしているのか。昨年 10 月の JCLU 沖縄緊急企画第 1 弾のその後の動きを報告し、考えます。

2016 年 2 月 1 日(月) 18:30 ～20:30(受付 18:15 より)

中央大学駿河台記念館 670 教室(千代田区神田駿河台 3-11-5)

第一部 辺野古を巡るいま (40 分)

報告:宮城栄作氏(沖縄タイムス東京支社報道部長)

第二部 沖縄が問うもの (60 分)

～ 係争処理委員会却下と代執行訴訟を読み解く

講演:武田真一郎氏(成蹊大学法科大学院教授)



※ 事前申込不要・参加費無料

【アクセス】

中央・総武線 御茶ノ水駅 (聖橋口) 徒歩 3 分
丸の内線 御茶ノ水駅 (2 番出口)、徒歩 6 分
千代田線 新御茶ノ水駅 (B1 出口)、徒歩 3 分

【主催】公益社団法人自由人権協会 (JCLU)

TEL:03-3437-5466 e-mail:jclu@jclu.org twitter:@JCLUsecretariat

facebook: www.facebook.com/japancivillibertiesunion